

デザイン科 豊かな創造力と表現力を育む

1 デザインって楽しい！

世間には様々な製品や商品、広告などが回っています。これらは全て人によってデザインされています。

「あの車カッコイイね！」とか、「あのCM面白いね！」などの「カッコイイ」というのは、「デザインが良い」ということなのです。「良いデザイン」を生むためには、様々な知識と確かな技術が必要となります。そのためには、デザインの基礎（知識と技術）を学ぶ必要があります。

デザイン科では、基礎・基本を徹底的に学びます。そして、「デザインって楽しいね！」と言葉に出せる生徒の育成を目指しています。

2 デザイン科に入学すると……

- (1) デザインに関する基礎的、専門的な知識や技術を身につけることができます。また、デザインに対する興味や関心が深まり、制作意欲がわきます。
- (2) 自分自身の個性を生かし、企画・制作をする能力が身につきます。
- (3) 夢を実現するため、2年生から進路目標に適した授業を選択することができます。
- (4) 文部科学省後援のレタリングとトレースの検定に挑戦します。



レタリング技能検定の練習

3 デザイン科の授業とは？

(1) 工業技術基礎（1年）

工業分野の基礎的な知識と技術を学習し、デザインの基礎となる色彩・平面・立体構成も実技を通して学びます。また、レタリング技能検定3級を受検します。

(2) 情報技術基礎（1年）

コンピュータに関する基礎的な技術を身につけます。



コンピュータの授業

(3) デザイン製図（1～2年：2年は選択）

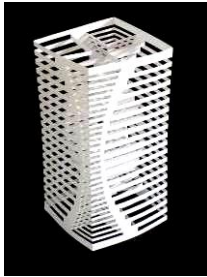
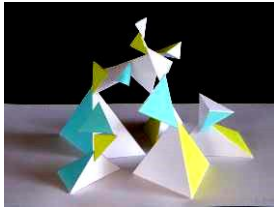
製図の基礎知識を学び、デザインした製品を実際に作る時に必要な、三面図、等角投影図などを学びます。さらにCAD（コンピュータ製図）も学びます。また、トレース技能検定3～2級を受検します。

(4) デザイン実習（1～3年）

デザインの専門分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけます。1年では、デッサンを繰り返し行います。

2～3年では、着彩デッサン・平面・立体構成、プロダクトデザインなどを学びます。また、いくつかのコースに分かれた専門的な実習も体験します。

そして、社会のニーズに応えられるように、コンピュータについても、さらに学習をしていきます。



(5) 課題研究（3年）

モノのデザイン、伝えるデザイン、基礎造形デザイン（進学対応）のコースのなかから一つを選択し、それぞれの基本を学び、作品を制作します。一方で、対外的なコンクールにも応募します。

そして全体テーマのもと、個々の生徒が個人テーマを設け、卒業制作に取り組んでいきます。

また静岡文化芸術大学で、レベルの高い大学の講義を学生と一緒に受講する高大連携事業も実施しています。

4 卒業制作展がすごい！

毎年12月に、「クリエート浜松」で卒業制作展を実施しています。昨年度の全体テーマは「想（おもい）」でした。



↑ ↓ プロダクトデザインコース



↓ 美術・デザインコース ↑



↑ ビジュアルデザインコース ↑

5 コンクールで入賞多数！

毎年、多くのコンクールに応募し、大臣賞をはじめ、県知事賞、最優秀賞、特選、入選などを受賞しています。

中には、実際の製品になったり、ポスターになったりするものもあります。みなさんも自分の手でチャンスをつかんでください。

＜先輩のメッセージ1＞

デザイン科では、デザインに関する専門的な技術や知識について学びます。1年次には「デザイン」の分野とは何かについて広く学びます。2年、3年になるごとに少人数やグループ学習が増えていき、さらに「デザイン」について深めていきます。将来、デザインに関わる仕事をしたい人はもちろん、現在、進路が決まっていない人も、モノづくりの基本となる「デザイン」について私たちと一緒に学びましょう！

田光成巳（令和2年度3学年在学 中郡中学出身）

＜先輩のメッセージ2＞

デザイン科では、デザインについての様々な知識、技術を学ぶことができます。デザインや工芸だけでなく、パソコン(Mac)の操作や製図など製品化する過程も体験できます。

私は卒業後、印刷会社に就職し、DTPの仕事をしています。デザイン科で学んだ知識や経験のおかげでより早く仕事を覚えることができたと思います。デザイン科での経験は大切な財産になると思います。少しでも興味があれば入ってみてください！

柿原杏夏（平成28年度卒 引佐南部中学出身）